

## おむつかぶれについて

### おむつかぶれとは？

うんちが長時間おしりに付着し、炎症が起こり発赤・びらんが生じること。  
胃腸炎などで下痢になると、1日に数回以上おしりが汚染され、さらに拭き取り刺激により、かぶれをおこしやすくなります。

よく処方されるお薬に **亜鉛華軟膏** があります。  
亜鉛華軟膏は、炎症をやわらげて皮膚を保護する働きがあります。

### 【おむつかぶれの治し方】

- ①微温湯(ぬるめのお湯)で、おしりを洗い流します。  
(お風呂で洗い流すか、100円均一ショップのボトルなどを使うと便利です)  
※オムツ交換毎のせっけん洗浄は不要です。
- ②タオルやガーゼで押し拭きします。
- ③亜鉛華軟膏を、べったり塗り広げます。  
(目安:3mm程度のお尻の皮膚が見えないくらいの厚み)
- ④(うんちをしたら)軟膏の上についてうんちを拭き取ります。  
※毎回軟膏をすべて取り去る必要はありません。

### ★亜鉛華軟膏の落とし方★

亜鉛華軟膏は1日1回はしっかり除去してあげましょう。  
油性軟膏のため、せっけんだけでは落ちません。ベビーオイルや薬局で市販されているオリーブ油、クレンジングオイルをくるくるなでるようになじませてから、せっけんで洗い流してください。



うんちが直接皮膚につかないように  
軟膏でカバーしましょう！



さくらキッズクリニック  
sakura kids clinic